

平成26年 3月 4日

天童市立長岡小学校
保護者の皆様

天童市立長岡小学校
校長 山澤 勉

本校の教育活動に関する調査について（お礼）

早春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動につきまして、ご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、このことにつきまして、今年度の調査の集計結果を下記の通りお知らせいたします。この結果をふまえながら、来年度の教育活動の改善点をまとめさせていただいたところです。

お忙しい中、本調査にご協力をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。

記

- 1 評価集計一覧表（A B評価の合計百分率）
- 2 「本校の教育活動に関する調査」の集計結果をうけて

「本校の教育活動に関する調査」の集計結果をうけて

今年度調査の評価項目は、6年生で実施する全国学力・学習状況調査の児童質問の内容をもとに、6年間でめざしたい姿を検討し学校運営の柱ごとに設定したものです。それを児童と保護者の皆さんのそれぞれに4段階（A～D）で評価していただきました。

集計結果は表のとおりです。全28項目中、A（よくできている）B（大体できている）を合わせた割合が80%以上をしめたのは、児童では22項目、保護者では11項目ありました。ABの割合が70%を上回れなかった項目は、児童では2項目、保護者では11項目でした。特に、児童と保護者のいずれのAB合計が70%未満の2項目並びに保護者のABが70%を下回り、児童のABも80%未満だった3項目からは、今後改善すべき課題が見えたものと受け止めています。お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。

1 まなびづくりについて

この柱の7項目では、ABの合計80%以上となったのが、児童で5項目ありました。そのうち保護者も70%以上となった2項目、評価項目①「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか」と⑤「自分の意見を言ったり、人の話を聞いたりして考えることを楽しもうとしていますか」については、できてきていることを教職員も実感しています。

評価項目②「意見を発言するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか」と⑥「家で、自分で計画を立てたりして進んで勉強していますか」の結果は、児童、保護者ともにABが80%未満でした。教職員も、この2点はあまりできていないと反省し、これらを具体像として今後の運営改善でねらっていきたいと考えています。

また、評価項目④「問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いていますか」については、保護者で40%があまりできていないと回答しており、教職員も不十分であると反省しています。このことは、話の組立を工夫し、自信をもって考えを発表することと関連するものであり、今後の学習活動に積極的に取り入れていきたいと考えています。

2 自分づくりについて

評価項目①「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」を筆頭に、⑦「将来の夢や目標とする人をもっていますか」④「人の役に立とうとしていますか」②「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」について、児童の回答はAB85%以上の高評価でした。これらは、どの学級でも、一人

一人の思いを共感的に受け止める雰囲気づくりを教師が率先して進めること、「めあてをもって取り組み、自らをふり返る」ことを基本とし、一人一人の成長を認め励ますことを大事にしてきたことの成果であるにとらえています。

しかし、③「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか」と⑥「自分の行動や発言に自信をもっていますか」については、児童のAB回答が70%未満でした。この2つは、児童のさらなる成長への願いが表れているものにとらえ、日々の授業の中で一人一人の自信が高まるよう努めていきます。

3 なかまづくりについて

今回の調査結果でABの割合が最も高かったのが、このなかまづくりに関するものでした。評価項目①「友達と力を合わせて、最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか」③「学校で友達に会うのは楽しいと思いますか」④「友達との約束を守っていますか」⑥「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」などで、児童も保護者のAB回答も90%を超えています。

しかし、この中で、C（あまり出来ていない）D（出来ていない）と回答している児童をはじめ、今回はABと回答した児童も含めて、教職員が児童一人一人の理解を深め、人間関係づくりを支えていくことが大事であると考えます。自他の違いや良さを認め合って学校生活を楽しくしていけるよう努めて参ります。

4 家庭と学校の連携について

評価項目①「あいさつをしていますか」については、昨年度の同項目結果を上回りました。⑤「学校に行くのは楽しいと思いますか」については、児童が91%、保護者は92%がABと回答していました。

評価項目②「家の手伝いをしていますか」についてのABは、児童が76%、保護者が64%で、教職員としても不十分であると反省しています。さらに、③「生活リズム（早ね、早起き、朝ごはんなど）をしっかりとっていますか」について保護者のおよそ3割が不十分であると回答しています。また④「交通ルールを守り、危険がないか気をつけて行動していますか」については、教職員として指導の徹底を図りたいと考えています。

今後も学校と家庭が連携し、具体的に児童たちに働きかけてますます良くしていきたいと考えています。

平成25年度 学校評価AB集計結果

Aよく出来ている B大体出来ている Cあまり出来ていない D出来ていない

		評価項目	AB合計	
			児童	保護者
まなびづくり	1	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	91	76
	2	意見を発表するとき、うまく伝わるように話しの組み立てを工夫していますか。	76	59
	3	問題について、みんなで相談しながら解決しようとしていますか。	84	68
	4	問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いていますか。	85	51
	5	自分の意見を言ったり、人の話を聞いたりして考えることを楽しもうとしていますか。	82	73
	6	家で、自分で計画を立てたりして進んで勉強していますか。	73	46
	7	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。	82	65
じぶんづくり	1	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	97	76
	2	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。	85	56
	3	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか。	63	55
	4	人の役に立とうとしていますか。	87	79
	5	自分には、よいところがあると思いますか。	81	79
	6	自分の行動や発言に自信をもっていますか。	68	63
	7	将来の夢や目標とする人を持っていますか。	89	60
なかまづくり	1	友達と力を合わせて、最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	93	92
	2	一人一人の人間には考えや性格などに違いがあるということを大切にしていますか。	91	82
	3	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか。	94	95
	4	友達との約束を守っていますか。	95	97
	5	人の気持ちをわかろうとしていますか。	88	86
	6	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	97	96
	7	自分の考えや気持ちを理解してくれる友達がありますか。	88	85
連携	1	あいさつをしていますか。	94	82
	2	家の手伝いをしていますか。	76	64
	3	生活リズム(早ね、早起き、朝ごはんなど)をしっかりしていますか。	77	66
	4	交通ルールを守り、危険がないか気をつけて行動していますか。	91	86
	5	学校に行くのは楽しいと思いますか。	91	92
	6	家族と学校での出来事について話をしていますか。	84	81
	7	学校からのおたよりなどをその日のうちに家族に見せていますか。	83	72